

# 事業報告書 (要約版)

第71期 ( 令和 2 年 4 月 1 日から )  
( 令和 3 年 3 月 31 日まで )



山口県信用保証協会

# 目 次

	頁
1. 業務報告書.....	1
2. 収支計算書.....	7
3. 貸借対照表.....	8
4. 財産目録.....	9

# 1. 業 務 報 告 書 〔 令和 2 年 4 月 1 日 から 令和 3 年 3 月 31 日まで 〕

## (1) 事 業 概 況

### 事業方針

平成30年度から令和2年度までの3か年間における中期事業計画の最終年度となった令和2年度は、新型コロナウイルスの感染が拡大し、緊急事態宣言の発令とほぼ同じくしてスタートしました。感染拡大の影響により経済活動は急激に落ち込み、中小企業・小規模事業者（以下「中小企業者」という。）の資金繰りは大幅に悪化しました。

こうした中、セーフティネット保証の対象拡大や制度創設後初めて発動された「危機関連保証」に加え、保証料・利子の事業者負担が実質ゼロとなる「新型コロナウイルス感染症対応資金」が創設され、同感染症の影響を受けた中小企業者からの保証申込が殺到しましたが、保証部門に職員を総動員するなど業務体制を強化し、資金需要に対応しました。

その後、社会経済活動のレベルを引き上げていく中で、一部に持ち直しの動きが見られたものの、2度目の緊急事態宣言の発令もあり、予断を許さない状況が続いたことから、拡充された保証制度を活用するなどして、資金繰り支援に努めました。

また、中小企業者の経営支援にも注力し、特に事業承継については、金融機関・関係機関と連携し、「事業承継特別保証」を活用するなどして、積極的に取り組みました。

### 経済・金融情勢

日本銀行下関支店によれば、県内経済については、年度当初から新型コロナウイルス感染症の影響により弱い動きが続いたものの、夏以降は個人消費や生産を中心に弱い状況ながら持ち直しつつあったとされています。

また、金融面では、預金・貸出ともに前年を上回る状況が続き、企業倒産は年度を通して落ち着いて推移しました。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症の収束は見通せず、感染動向が経済に与える影響について、引き続き注視していく必要があります。

## 業績

### 1. 保証業務

#### (1) 保証承諾

保証承諾は、18,247件（対前年比298.7%）、3,072億4,785万円（同429.6%）と、前年度に比べ件数は12,138件、金額は2,357億2,849万円の増加となりました。

保証承諾金額は、過去に例を見ない伸び率を示し、金融危機により多くの中小企業者が資金繰りに窮した平成10年度を超えて過去最多となり、このうち「新型コロナウイルス感染症対応資金」の承諾は全体の8割を占めました。

#### (2) 保証債務残高

保証債務残高は、28,175件（対前年比135.0%）、3,505億4,146万円（同196.4%）と、前年度末に比べ件数は7,308件、金額は1,720億3,769万円の増加となりました。

保証承諾が急激に増加したことで、保証債務残高はほぼ倍増となり、約20年振りに3,500億円を超える水準となりました。

#### (3) 保証先数

保証先数は、15,613先と、前年度末に比べ3,175先の増加となりました。

新型コロナウイルス感染症関連の保証制度において、新規先からの申込が増加したこともあり、中小企業者の保証利用度は前年度の31.95%から8.15ポイント上昇し、40.10%となりました。

### 2. 管理業務

#### (1) 代位弁済

代位弁済は、98先（対前年比62.0%）、181件（同57.6%）、16億114万円（同66.0%）と、前年度に比べ先数は60先、件数は133件、金額は8億2,325万円の減少となりました。

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた中小企業者に対する融資制度や給付金などの各種支援策が活用されたことが、企業倒産及び代位弁済抑制の一因になったものと考えられます。

なお、代位弁済率（対保証債務平均残高）は0.53%となり、前年度に比べ0.80ポイント下降しました。

## (2) 求償権回収

求償権回収は、回収機会を逸しないタイムリーな回収に努めましたが、担保及び第三者保証人に依存しない保証の浸透などから、回収における環境はさらに厳しくなっており、元本回収で71件（対前年比94.7%）、6億1,037万円（同84.5%）となりました。

## (3) 期末求償権残高

期末求償権残高は、求償権補てん金による償却13億4,004万円及び自己償却3億7,647万円を実施後、229件（対前年比69.2%）、6億1,966万円（同80.2%）となり、前年度末に比べ件数は102件、金額は1億5,284万円の減少となりました。

## 3. 収支関係

### (1) 当期収支差額

経常収入は、保証利用の増加に伴う「保証料」の増加を主要因として、前年度に比べ10億4,332万円増加し、34億4,015万円となりました。

経常支出は、同じく保証利用の増加に伴う「信用保険料」の増加を主要因として、前年度に比べ3億4,590万円増加し、25億1,139万円となりました。

経常収入から経常支出を差し引いた「経常収支差額」は、前年度に比べ6億9,742万円増加し、9億2,877万円となりました。

一方、保証債務残高がほぼ倍増したことにより「責任準備金繰入」もほぼ倍増し、21億453万円を繰り入れた結果、「経常外収支差額」は、前年度に比べ10億8,926万円減少し、△12億4,551万円となりました。

このことから、「経常収支差額」と「経常外収支差額」を合計した収支の差額に3億1,675万円の欠損が生じたため、収支差額変動準備金を同額取り崩して補てんした結果、「当期収支差額」は0円となりました。

### (2) 基本財産

「基金」、「基金準備金」とともに変動はなく、「基金」と「基金準備金」を合計した「基本財産」は、前年度と同額の212億1,010万円となりました。

## 事業の展望

政府の景気見通しでは、令和3年度は新型コロナウイルスの感染拡大防止策を講じつつ、社会活動のレベルを引き上げていく中で、各種政策の効果や海外経済の改善もあって、持ち直していくことが期待される一方で、感染の動向が内外経済に与える影響に十分注意する必要があるとされています。

県内の経済状況についても、弱い状況ながら持ち直しつつあるとされていますが、景況調査等をみると、先行きに不安を抱えている中小企業者も多いものと考えられます。

また、経営者の高齢化や後継者不在など様々な経営課題を抱える中で、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化すれば、倒産・廃業が増加することが懸念されます。

このような状況の中で、当協会は、中小企業者の「頼りがいのあるパートナー」として、中小企業者等の振興を図り、地域経済の活性化に一層の役割を果たすため、令和3年度から令和5年度までの3か年間における中期事業計画に基づき、業務を推進することとしています。

その初年度となる令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響が続く中、中小企業の資金繰りに支障を来さないよう引き続き支援を行うとともに、経営改善等の取組を促すため、金融機関・関係機関と連携して継続的な経営支援に一層注力していきます。また、創業期から拡大期、再生期、事業承継といった企業のライフステージに応じた資金需要や経営課題に対して、きめ細やかな金融支援・経営支援に全力で取り組んでいきます。

## 1) 保証状況

(単位:千円、%)

		令和2年度	平成31年度	対前年比
保証申込	件数	18,597	6,155	302.1
	金額	313,820,445	72,615,798	432.2
保証承諾	件数	18,247	6,109	298.7
	金額	307,247,849	71,519,358	429.6
保証債務残高	件数	28,175	20,867	135.0
	金額	350,541,465	178,503,776	196.4
保証債務平均残高	件数	25,968	21,437	121.1
	金額	299,609,636	182,602,246	164.1
一件当り保証承諾		16,838	11,707	143.8
一件当り保証債務残高		12,442	8,554	145.4
平均保証期間(月数)		97.5ヵ月	58.6ヵ月	166.4
保証先数		15,613先	12,438先	125.5

## 2) 管理状況

(単位:千円、%)

		令和2年度	平成31年度	対前年比
代位弁済	件数	181	314	57.6
	金額	1,601,143	2,424,396	66.0
求償権・償却求償権 回 (元本のみ)	件数	71	75	94.7
	金額	610,366	722,753	84.5
求償権償却	件数	281	277	101.4
	金額	1,716,512	2,323,838	73.9
(うち補てん金によるもの)		1,340,043	2,042,972	65.6
(うち自己償却によるもの)		376,469	280,865	134.0
求償権残高	件数	229	331	69.2
	金額	619,657	772,495	80.2
一件当り代位弁済		8,846	7,721	114.6
一件当り求償権残高		2,706	2,334	115.9
代位弁済率 (対保証債務平均残高)		0.53%	1.33%	39.8
回収率 ( $\frac{\text{実際回収(元本)}}{\text{期首実際求償権+期中代位弁済}}$ )		0.99%	1.06%	93.4

## 3) 基本財産・諸準備金及び支払準備等の状況

(単位:千円)

	前 期 末	当期中増減(△)額	当 期 末
基 本 財 産	2 1, 2 1 0, 1 0 3	0	2 1, 2 1 0, 1 0 3
基 金	7, 1 0 1, 1 5 2	0	7, 1 0 1, 1 5 2
基 金 準 備 金	1 4, 1 0 8, 9 5 1	0	1 4, 1 0 8, 9 5 1
制度改革促進基金	0	0	0
収支差額変動準備金	8, 8 5 8, 0 0 0	△ 3 1 6, 7 4 6	8, 5 4 1, 2 5 4
責 任 準 備 金	1, 0 8 0, 0 7 0	1, 0 2 4, 4 6 3	2, 1 0 4, 5 3 3
求償権償却準備金	3 4 1, 0 8 3	△ 7 8, 7 1 2	2 6 2, 3 7 1
支払準備保有残高	3 4, 2 7 5, 3 0 9	8, 4 8 8, 2 3 1	4 2, 7 6 3, 5 4 0
退職給与引当金	9 2 6, 0 8 7	△ 2 4, 0 0 7	9 0 2, 0 8 1
事業用不動産	5 2 6, 9 5 8	△ 1 7, 2 9 1	5 0 9, 6 6 7

(単位:%)

	令和2年度	平成31年度	対前年比
平均保証料率	0. 8 8	0. 9 6	9 1. 7
平均保険料率	0. 4 7	0. 5 8	8 1. 0
支払準備資産保有率	1 2. 2 0	1 9. 2 0	6 3. 5



## 2. 収支計算書

〔 令和 2年 4月 1日から  
令和 3年 3月 31日まで 〕

(単位：円)

科 目	金 額
<b>経 常 収 入</b>	<b>3,440,154,774</b>
保 証 料	2,640,784,257
預 け 金 利 息	500,522
有 価 証 券 利 息 配 当 金	294,718,711
調 査 料	0
延 滞 保 証 料	0
損 害 金	20,131,863
事 務 補 助 金	214,765,982
責 任 共 有 負 担 金	257,008,000
雑 収 入	12,245,439
<b>経 常 支 出</b>	<b>2,511,387,641</b>
業 務 費	1,109,461,306
役 職 員 給 与	608,029,551
退 職 給 与 引 当 金 繰 入	56,555,200
そ の 他 人 件 費	135,774,586
旅 費	6,561,773
事 務 費	175,544,942
賃 借 料	38,331,556
動 産 ・ 不 動 産 償 却	29,104,049
信 用 調 査 費	1,711,425
債 権 管 理 費	38,816,635
指 導 普 及 費	1,945,705
負 担 金	17,085,884
借 入 金 利 息	0
信 用 保 険 料	1,397,863,815
責 任 共 有 負 担 金 納 付 金	0
雑 支 出	4,062,520
<b>経 常 収 支 差 額</b>	<b>928,767,133</b>
<b>経 常 外 収 入</b>	<b>2,850,854,295</b>
償 却 求 償 権 回 収 金	84,999,633
責 任 準 備 金 戻 入	1,080,070,474
求 償 権 償 却 準 備 金 戻 入	341,083,134
求 償 権 補 て ん 金 戻 入	1,340,042,994
保 険 金	1,199,365,638
損 失 補 償 補 て ん 金	140,677,356
補 助 金	0
そ の 他 収 入	4,658,060
<b>経 常 外 支 出</b>	<b>4,096,367,622</b>
求 償 権 償 却	1,716,511,999
譲 受 債 権 償 却	0
有 価 証 券 償 却	0
雑 勘 定 償 却	9,632,932
退 職 金	0
責 任 準 備 金 繰 入	2,104,533,098
求 償 権 償 却 準 備 金 繰 入	262,371,392
そ の 他 支 出	3,318,201
<b>経 常 外 収 支 差 額</b>	<b>△ 1,245,513,327</b>
制 度 改 革 促 進 基 金 取 崩 額	0
収 支 差 額 変 動 準 備 金 取 崩 額	316,746,194
<b>当 期 収 支 差 額</b>	<b>0</b>
収 支 差 額 変 動 準 備 金 繰 入 額	0
基 本 財 産 繰 入 額	
又 は	0
基 本 財 産 取 崩 額	

### 3. 貸借対照表 (令和3年3月31日現在)

(単位：円)

借		方	貸		方															
科	目	金	額	科	目	金	額													
現	金	602,105		基	本	財	産	21,210,103,428												
現	金	602,105		基	金		金	7,101,152,000												
小	切	手	0	基	金	準	備	金	14,108,951,428											
預	け	金	4,506,794,788	制	度	改	革	促	進	基	金	0								
当	座	預	金	0	収	支	差	額	変	動	準	備	金	8,541,253,806						
普	通	預	金	574,723,924	責	任	準	備	金	2,104,533,098										
通	知	預	金	0	求	償	権	償	却	準	備	金	262,371,392							
定	期	預	金	3,930,000,000	退	職	給	与	引	当	金	902,080,600								
郵	便	貯	金	2,070,864	損	失	補	償	金	0										
金	銭	信	託	0	保	証	債	務	350,541,464,666											
有	価	証	券	38,258,143,000	求	償	権	補	て	ん	金	0								
国		債	0	保	險	金	0													
地	方	債	9,097,859,000	損	失	補	償	補	て	ん	金	0								
社		債	29,158,284,000	借	入	金	0													
株		式	2,000,000	長	期	借	入	金	0											
受	益	証	券	0	(	うち	日本	政策	金融	公庫	分	)	0							
そ	の	他	有	価	証	券	8,614,087	短	期	借	入	金	0							
新	株	予	約	権	0	(	うち	日本	政策	金融	公庫	分	)	0						
フ	ァ	ン	ド	出	資	8,614,087	収	支	差	額	変	動	準	備	金	造	成	資	金	0
動	産	・	不	動	産	530,324,759	雑	勘	定	11,674,748,237										
事	業	用	不	動	産	509,667,166	仮	受	金	27,125,204										
事	業	用	動	産	20,657,593	保	險	納	付	金	30,324,081									
所	有	動	産	・	不	動	産	0	損	失	補	償	納	付	金	3,369,993				
損	失	補	償	金	見	返	0	未	経	過	保	証	料	11,610,182,158						
保	証	債	務	見	返	350,541,464,666	未	払	保	險	料	3,252,883								
求	償	権	619,656,986	未	払	費	用	493,918												
譲	受	債	権	0																
雑	勘	定	770,954,836																	
仮	払	金	12,045,787																	
保	証	金	0																	
厚	生	基	金	105,290,400																
連	合	会	勘	定	2,949,830															
未	収	利	息	75,555,200																
未	経	過	保	險	料	575,113,619														
制	度	改	革	促	進	基	金	造	成	資	金	0								
合	計	395,236,555,227	合	計	395,236,555,227															

#### 4. 財産目録 (令和3年3月31日現在)

(単位：円)

資 産		負 債	
科 目	金 額	科 目	金 額
現 金	602,105	責 任 準 備 金	2,104,533,098
預 け 金	4,506,794,788	求 償 権 償 却 準 備 金	262,371,392
金 銭 信 託	0	退 職 給 与 引 当 金	902,080,600
有 価 証 券	38,258,143,000	損 失 補 償 金	0
その他有価証券	8,614,087	保 証 債 務	350,541,464,666
動 産 ・ 不 動 産	530,324,759	求 償 権 補 て ん 金	0
損 失 補 償 金 見 返	0	借 入 金	0
保 証 債 務 見 返	350,541,464,666	雑 勘 定	11,674,748,237
求 償 権	619,656,986		
譲 受 債 権	0		
雑 勘 定	770,954,836		
合 計	395,236,555,227	合 計	365,485,197,993
		正 味 財 産	29,751,357,234